

1/26 『図書館を考えるつどい』に80名

——新多賀城図書館をCCCに委ねるのは再考を——



1月26日午後、大代公民館で「市立図書館をCCCに任せていいのでしょうか——新しい市立図書館を考える市民のつどい」が開催され、市内を中心に80名が参加しました。「つどい」では南相馬市立中央図書館副館長の早川光彦氏が講演をおこないました。

「つどい」は、多賀城市教育委員会が新図書館をCCCに委ねることを正式に打ち出す中、新たに結成された「多賀城市立図書館を考える市民の会」(代表は手塚温子さんほか)が呼びか

けたもの。手塚代表の開催趣旨についての挨拶で始まり、佐藤正弘事務局長が43ページの資料をもとに多賀城の図書館問題の経過を報告、議員参加者中、竹谷英昭・藤原益栄両市議が

連帯の挨拶を行い、「武雄市図書館・歴史資料館を学習する市民の会」からのメッセージが紹介されました。講演に立ち上

り、「武雄市図書館がいかんして造られたのか、現在どのように運営をされているのか、映像を駆使して説明しました。また、「図書館は民主主義の学校である」として「図書館は住民のためにあり、民主主義を維持するための機関。その図書館を造るときに

メリカの出版物から引用し12の役割を提示(注1)。そのうち、南相馬図書館がいかんして造られたのか、現在どのように運営をされているのか、映像を駆使して説明しました。また、「図書館は民主主義の学校である」として「図書館は住民のためにあり、民主主義を維持するための機関。その図書館を造るときに

『図書館のめざすもの』というテーマで、氏(注2)は「図書館の役割について、メリカの出版物から引用し12の役割を提示(注1)。そのうち、南相馬図書館がいかんして造られたのか、現在どのように運営をされているのか、映像を駆使して説明しました。また、「図書館は民主主義の学校である」として「図書館は住民のためにあり、民主主義を維持するための機関。その図書館を造るときに

【注1】図書館の12の役割
 ①図書館は市民に知る機会を提供します。②図書館は社会の壁を打ち破ります。③図書館は社会的不公平を改めるための地ならしをします。④図書館は個人の価値を尊重します。⑤図書館は創造性を育てます。⑥図書館は子どもたちの心を開きます。⑦図書館は大きな見返りを提供します。⑧図書館はコミュニティを作ります。⑨図書館は家族のきずなを強めます。⑩図書館は一人ひとりを刺激します。⑪図書館は心の安息の場を提供します。⑫図書館は過去を保存します。(『図書館のめざすもの』発行：日本図書館協会より)

【注2】疑問に対する藤原市議の発言
 指定管理についてですが、私どもは図書館以外の社会教育施設の指定管理には反対してきませんでした。それはなぜか。体育館・プール・文化センター、いずれも施設や器具の貸与が中心で、直営であっても指定管理であっても事業にあまり差が生じるとは思えなかったからです。しかし図書館は書籍の選定・除籍が日常業務として行なわれる。つまり司書の力量に負うところが大きいです。しかも多賀城に根差し特色ある図書館にするには、多賀城のことがわかりかつ中長期的視野で系統的・継続的な仕事が求められる。指定管理で果たしてそれができるのか。そこが最大の懸念で「図書館は直営で…」と考えてきました。

何ができるかですが、1つは、「1.5坪のキャットウォーク、1.2坪の渡り廊下は危険でないか。図書館の事務室は狭すぎないか」等々施設の問題。これは大いに意見を述べていくべきだと思います。市教委はCCCと決めました。しかしTカードについては今から検討するそうです。CCC幹部は「図書館は本のレンタル屋だ」と言っていますが、何の問題も感じない。資料は隠す。市民には意見は求めない。こういうすまぬ方を不問に付してよいのか。市長にも市教委にもよく考えていただかなくては行けない。結果はどうなるかわかりませんが、そういう意味で市政の在り方を最後まで問うていく必要があると思っています。

▼同じく経営委員に選ばれた長谷川三千子元埼玉大学教授も改憲・右翼団体「日本会議」の代表委員。公共放送も国营放送も区別がつかない極右反動の面々が傍若無人に振る舞っているのだ。だが政府は不問の態度。政府・NHKに注視が必要だ。



題字は池田和京さんにご揮毫いただきました。

日本共産党 多賀城市議員団
 多賀城市留ヶ谷一丁目1番23号
 代表(364)3222
 FAX(309)3910

◇弁護士による法律相談
 ◇申込 電話で予約して下さい。
 ◇電話 364-3222
 ◇相談日 2月5日(水) 2月12日(水)
 ◇時間 午後1:30～
 ◇場所 旧阿部福商店となり塩釜県民の会事務所

◇議員による暮らしの相談
 電話 藤原益栄議員 368-6623
 070-6497-6623
 佐藤恵子議員 367-0182
 090-2027-9884
 柳原きよし議員 368-1883
 090-2605-4984
 戸津川はるみ議員 090-7528-2075

東風城目
 訓読みで「傍に人無きが若し」。音読みで「傍若無人」。安倍首相がNHKの経営委員会に入り込んだ方々のためにある言葉と思うほど。▼新会長となった梶井勝人会長は25日の就任記者会見で慰安婦問題について「日本だけがやったようなことをいわれている。戦争をしている。この国にもあった」。ドイツ、フランスなどの国名もあげ「欧州はどこだっただけだ」。しかし第二次大戦で軍が組織的・系統的に慰安婦制度をつくっていたのは日本とドイツだけ。内外から厳しい批判にさらされ、27日には「不適当だった」「不徳の致すところ」と低姿勢を装った。が確信犯であることは疑いがなく▼作家の百田尚樹氏は東京都知事選に関しツイッターで「私は関西在住だが、東京都民だったなら、田母神俊雄氏に投票する」と表明。「NHKの経営委員がそんなこと言っているのか」の批判に「まとめて答えてやる。いいんだよ!」